

住民主体で福祉のまちづくりを推進する情報交流紙です

よつ葉のクローバー

KIKUSUI



福まち通信

No.84 2018.1.1

菊水地区福祉のまち推進センター運営委員会
札幌市白石区菊水6条4丁目3-10
URL <http://www.kikusui-net.jp>

平成三十年

新春

迎
春



平成30年戌年、
皆様あけましておめでとうございます。

近年、平成23年には東日本大震災、平成28年の熊本・鳥取地震、同年台風による南富良野地区・空知川の大氾濫、平成29年には九州地区台風による大被害発生に遭遇しました。

また先日、新聞・テレビ等の報道によると、千島列島海溝においてマグニチュード9クラスの「道東沖超巨大地震」が発生する確率が高くなっているそうです。

札幌市においても、三つの活断層と豊平川を含む河川が多々あり、いつ自然災害が発生してもおかしくない状況ですので、日頃から対策を心がける必要があります。

特に、寒冷期・厳寒期における対応は普段から何らかの準備が必要と思います。

菊水地区も、平成28年度から災害時における対応について研修会・避難訓練等を開始しております。

今回は災害特集号第3弾として「菊水地区くらし安心マップ」をもとに、「札幌市指定避難場所・一時避難場所」を皆様にお知らせいたします。一読していただきご近所の方々と話し合う機会となりますれば幸いです。



菊水地区
福祉のまち推進センター
運営委員長
委員長

大久保 由喜

平成29年度 福まち活動写真及び広報紙コンクール 最優秀賞ダブル受賞!!

昨年9月、福まち発!地域福祉市民活動フォーラムにおいて「福まち活動写真及び広報誌コンクール」の授賞式があり、活動写真部門では当地区7月に行われたふれあい交流会での写真「演歌体操で発散!!」が、また広報誌部門では「よつ葉のクローバー第82号」がそれぞれ最優秀賞に選ばれ、栄えあるダブル受賞となりました。

同一地区から両部門で最優秀賞を受賞するということは前代未聞ということで、福まち関係者の皆さんの喜びもひとしお。これも、永年「よつクロ」の編集に携わってこられた方々の努力や、様々な情報や原稿の提供を頂いた皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

これからも、身近な情報をわかりやすく、感動を持って伝えていきたいとの決意を新たに、地域のコミュニケーションツールとしての役割を果たしてまいりたいと存じますので、ご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



「演歌体操で発散!!」



「よつ葉のクローバー 82号」



菊花地区
くらし安心マップ。

防災特集 第3弾

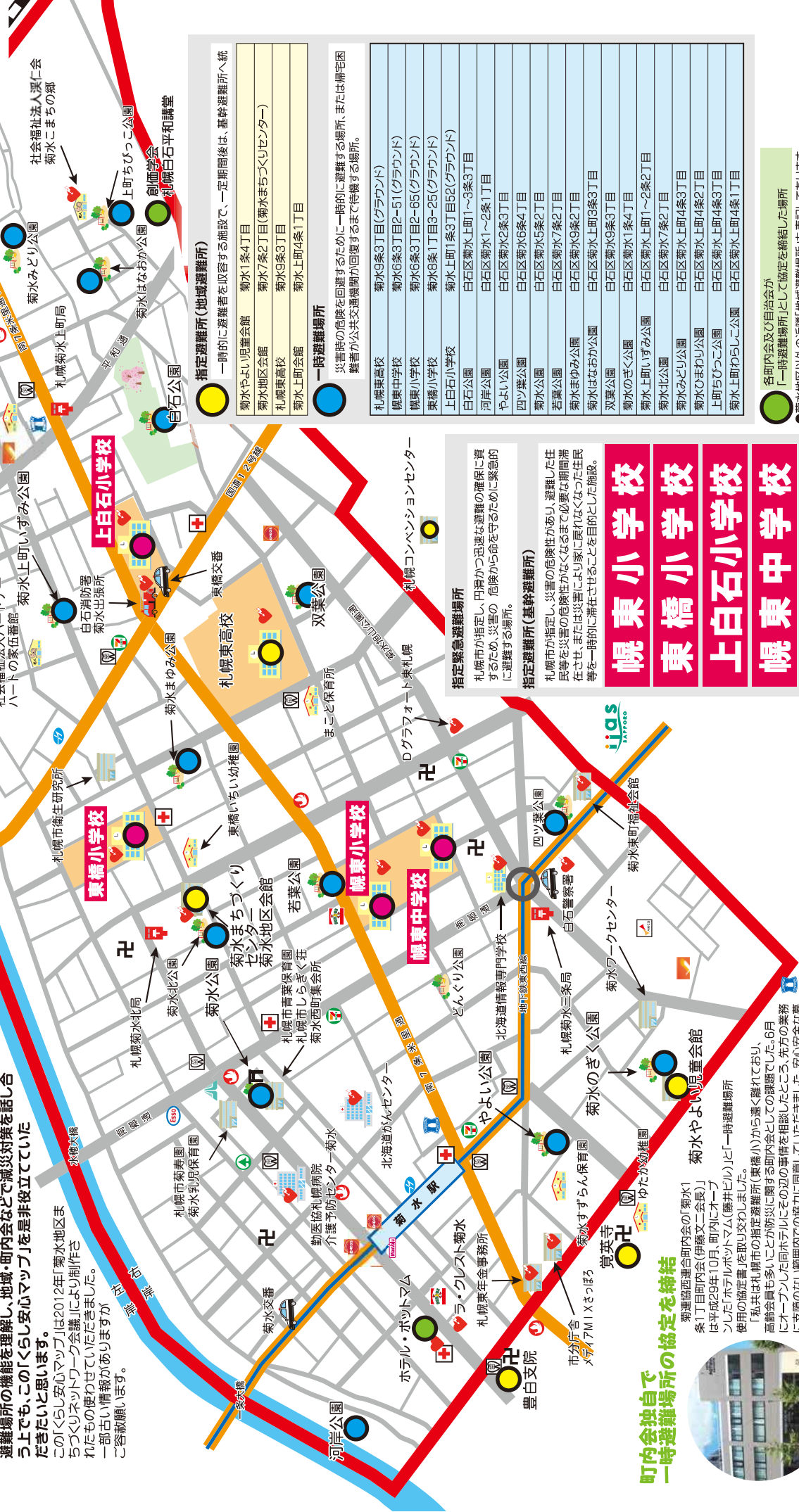
もし、身近に大きな地震や洪水、大規模火災が起きたとしたら、皆さんどのように行動されますか？

まずは自分、及び家族の安全を確認することが最優先ですが、お住まいの地区が危

険にさらされた場合の行動の

参考にさせていただきたいのがこの「くらし安心マップ」です。それぞれの避難場所の機能を理解し、地域・町内会などで減災対策を話し合う上でも、この「くらし安心マップ」を是非役立てていただきたいと思います。

この「くらし安心マップ」は2012年「菊水地区ま
ちづくりネットワーク会議」により制作さ
れたものを使わせていただきました。
一部古い情報がありますが
ご容赦願います。



菊連協西連台町内会の「菊水1条1丁目町内会(伊藤文二会長)」は平成29年10月、町内にオープンした「ホテルポットマム(藤井ビル)」の協定書を取り交わしました。

「私共は札幌市の指定避難所（東橋川）から遠く離れており、高齢者も多いことなど防災に関する市内安否との課題です。6月にオープンした同ホテルとその近辺の事情を相談したところ、地方の業に支障のない範囲内での協力に同意していただきました。安心安全なためのサポートと強い思いとで同会さまと話し合っております。」

町内会様目の取柄のひとことについてご紹介させていただきます。

「ふるさと納税」

「ふるさと納税」は、ふるさとを応援する取り組みです。ふるさと納税は、ふるさとを応援する取り組みです。ふるさと納税は、ふるさとを応援する取り組みです。

ホテル・ポットナム

各町内会及び自治会が「一陸避難場所」として協

●菊水地区以外の近隣「地域避難場所」も表記してあります。



菊水あ・ら・か・る・と

健康増進フェア



今年度の「健康増進フェア」は10月24日(火)菊水地区会館で144名を集めて開催されました。今回は「菊子さん、病院へ行かない?の巻」。巨大な注射器を抱えた新キャラクターも飛び出し、爆笑の中にも日頃の健康への気遣いの大切さを学んだひと時でした。

その後「血圧測定」や「脳トレ」・「リズムに合わせたエクササイズ」で時間を過ごし、楽しい昼食タイムを経て、午後からは「三弦勇登会による三味線と民謡」の熱演に一同酔いしれ、お土産を手に会場を後にしました。



Dグラフォート東札幌 『クリスマス演奏会』を開催

平成19年に完成・入居が始まった当マンションでは入居者の親睦を図るため、平成22年よりクリスマスのイベントを開催しており、8回目の今年は「札幌ウインドアンサンブル」を招き、幼児57名・小学生46名を中心に父兄や多くの一般参加者を集めクリスマス演奏会を開催しました。



当日は演奏会のほかビンゴゲーム・くじ引き・バルーンアート等大いに盛り上がりました。

当マンションは294世帯・入居者約800名の単一町内会ですが、これからもクリスマス会・その他行事を通じて、入居者皆様との連携を図り住みやすいコミュニティーを作って行きたいと考えております。

ご寄付をいただきました!!

マックスバリュ菊水店さんから、「幸せの黄色いレシート運動」の成果としてのご寄付を頂きました。

「幸せの黄色いレシート運動」とは、毎月11日をイオンデーとしてお客様に黄色いレシートをお渡しし、お客様の自発的行為で回収ボックスへ投函していただいています。回収されたレシートの売上金額の1%を地域のために活用していただこうと今回のような贈呈を行っています。

昨年8月18日(金)、福まち 大久保委員長が「マックスバリュ菊水店」高橋副店長さんから50,900円相当の洗剤の贈呈をうけました。今後の福まち活動に大切に使用させていただきます

菊水地区福まち研修会



今年度第1回目の「福まち研修会」は12月8日(金)地区会館において町内会関係者28名、その他団体関係者37名を集めて開催され、講演として白石区社協小平正治事務局長による「もしもの時の地域での支え合い(写真上)」と、白石区保健福祉部保健福祉課橋本将吉課長による「白石区の災害対応と避難行動要支援者名簿の活用(写真左下)」の2つのお話がありました。いつ起きるかわからない大規模災害、被害を最小限に留めるためにも、日頃の話し合いと態勢づくりの必要性を改めて痛感させられました。

編集後記

あけましておめでとうございます。

皆様お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

表紙にもございましたが、このたび「福まち活動写真及び広報誌コンクール」において、両部門とも最優秀賞に選ばれ、

はからずも表彰の栄に浴しました。

発刊当初は毎月発行と、他の地区では真似のできない発行回数を誇り、地域の情報誌として確固たる実績を残してきたことも評価されたと伺いました。情報収集や編集・写真撮影等に携わってこられた諸先輩に改めて敬意を表し、感謝申し上げます。

これからも、地域の皆様のコミュニケーションツールとしてお役に立てるよう情報を発信して参りたいと考えておりますので、今後ともご協力のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

